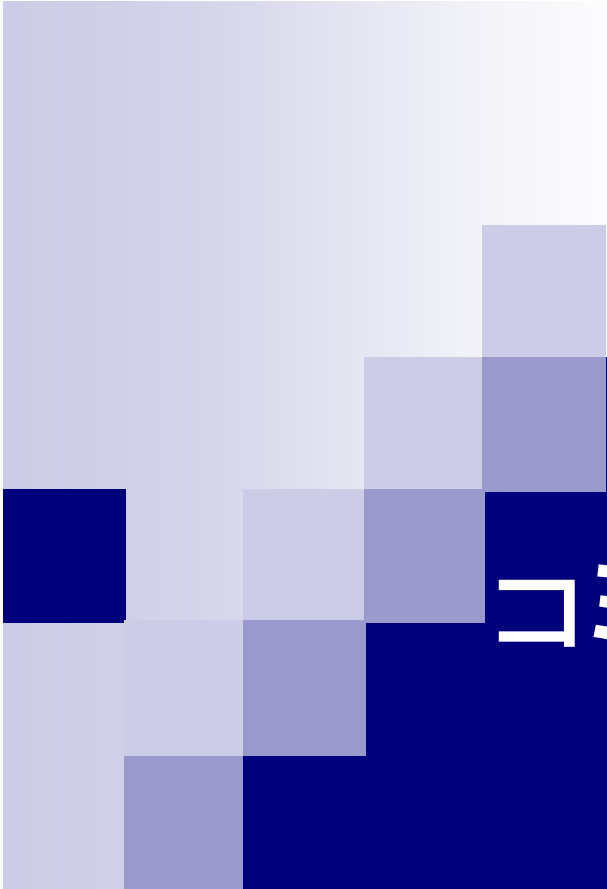




研究報告： コミュニケーションを助ける ツールの活用

労働政策研究・研修機構
キャリアガイダンス部門
室山晴美



1. 高校生の職業興味と職務遂行の自信度の変化 ー職業レディネス・テストのデータから

(1) 職業レディネス・テストとは？

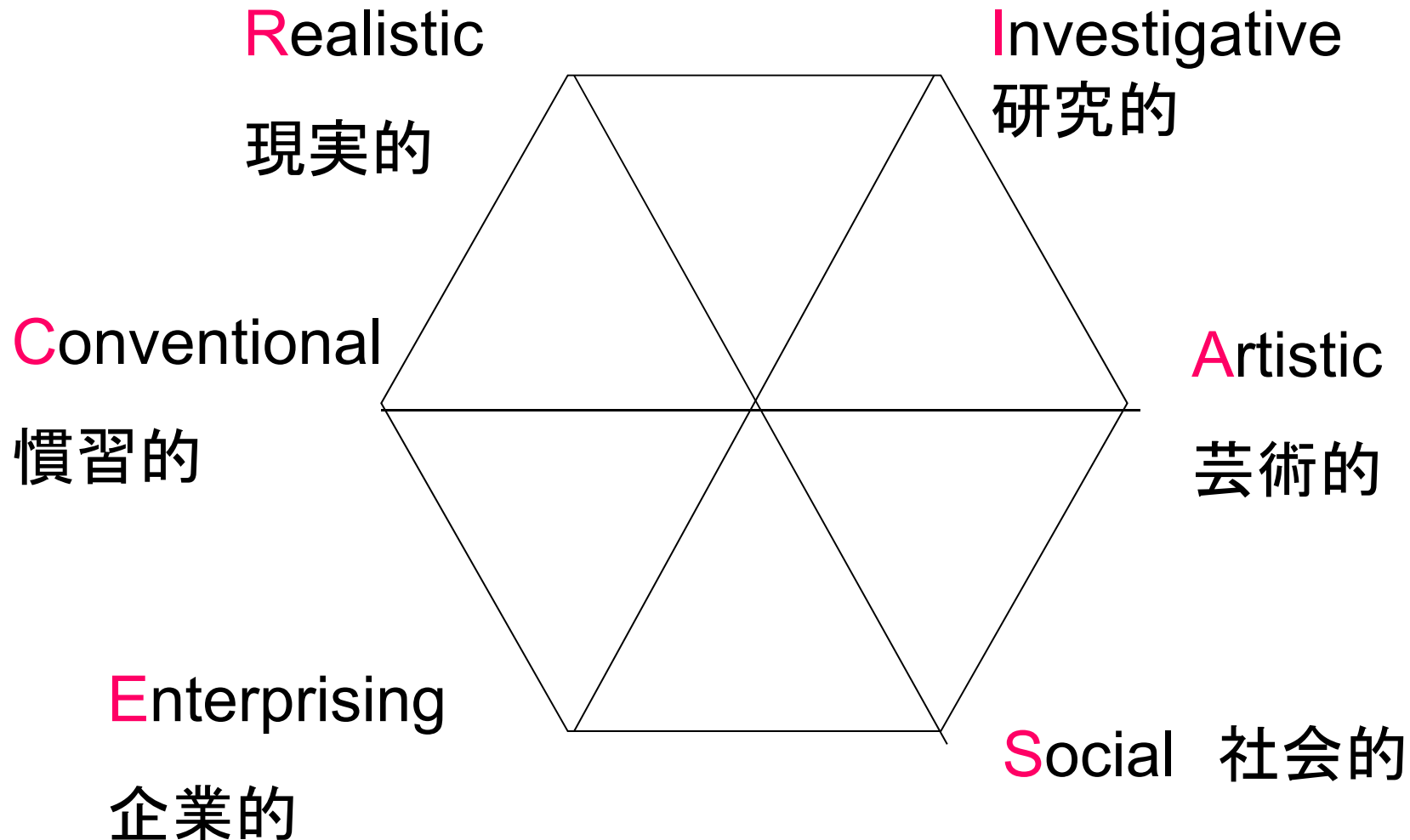
- 中学生、高校生を中心として職業への準備性の発達(職業レディネス)を測定
- ペーパーテスト(実施に40～45分程度)
- 大規模な基準データに基づいた心理検査
- 結果はHollandの6領域で整理(RIASEC)

職業レディネス・テストの構成

- ・B検査・・・基礎的志向性(日常生活の興味の方向)
 - ・A検査・・・職業興味
 - ・C検査・・・職務遂行の自信度
- } 職業志向性

簡単な職務内容の記述に対して、興味あるいは自信について3段階で回答する。例:オーケストラの指揮をする→「やりたい」「どちらともいえない」「やりたくない」、「自信がある」「どちらともいえない」「自信がない」

Hollandの興味領域の6領域





(2) データと分析方法

- 1989年版と2006年版における高校生のデータのうち、興味6領域の平均値を比較(興味、自信尺度に関して)
- 分析にあたっては同一項目(54項目)を利用
- サンプル数 1989年(8489名)、2006年(17104名)



(3) 結果

①興味も自信も1989年版＞2006年版

→職業に対する「やる気」や「自信」の低下？

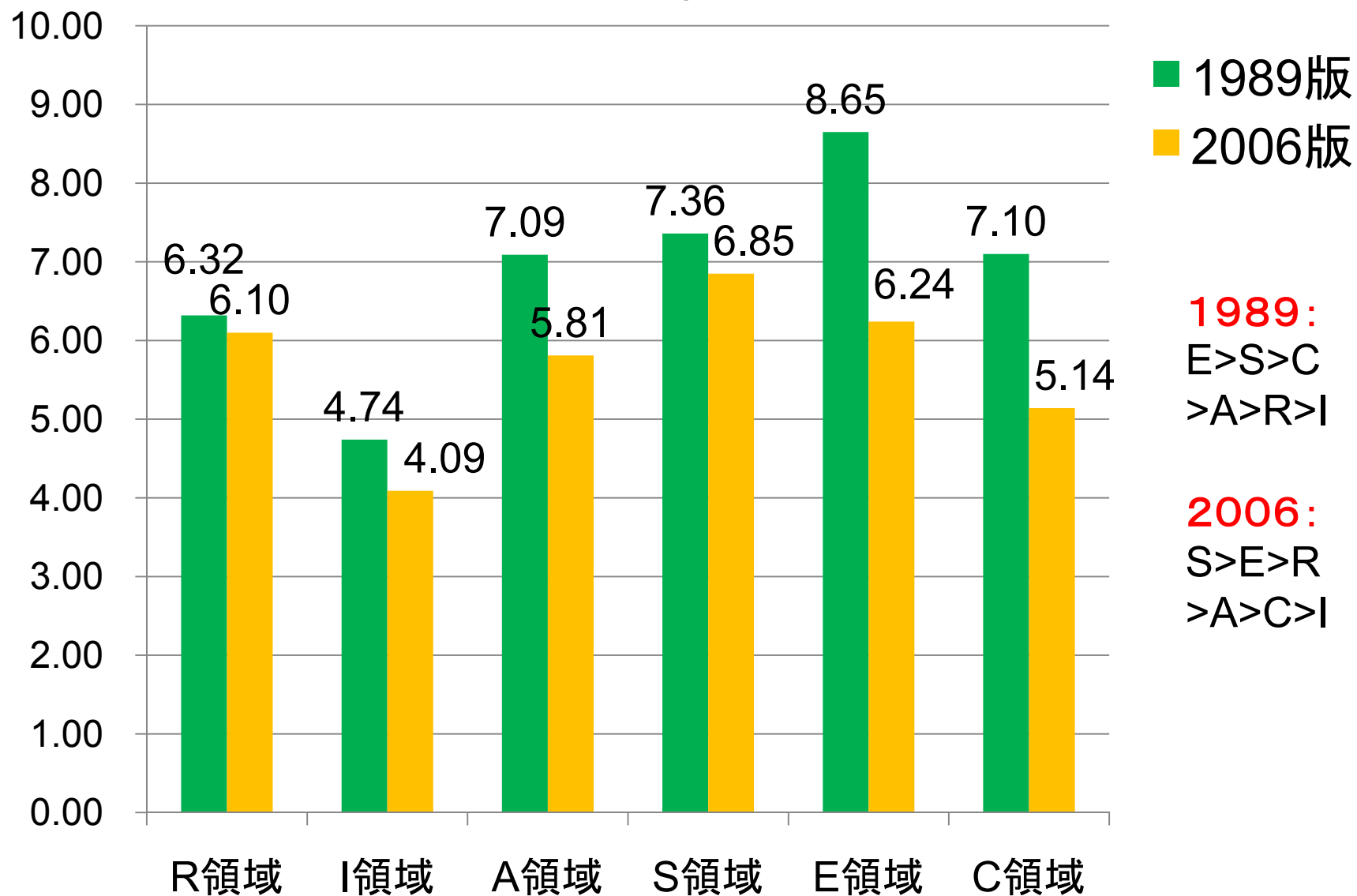
②特に、E(企業的)領域やC(慣習的)領域で
低下の程度が大きい。

→リーダーシップの発揮、事務処理、正確さが
求められる職業への関心低下



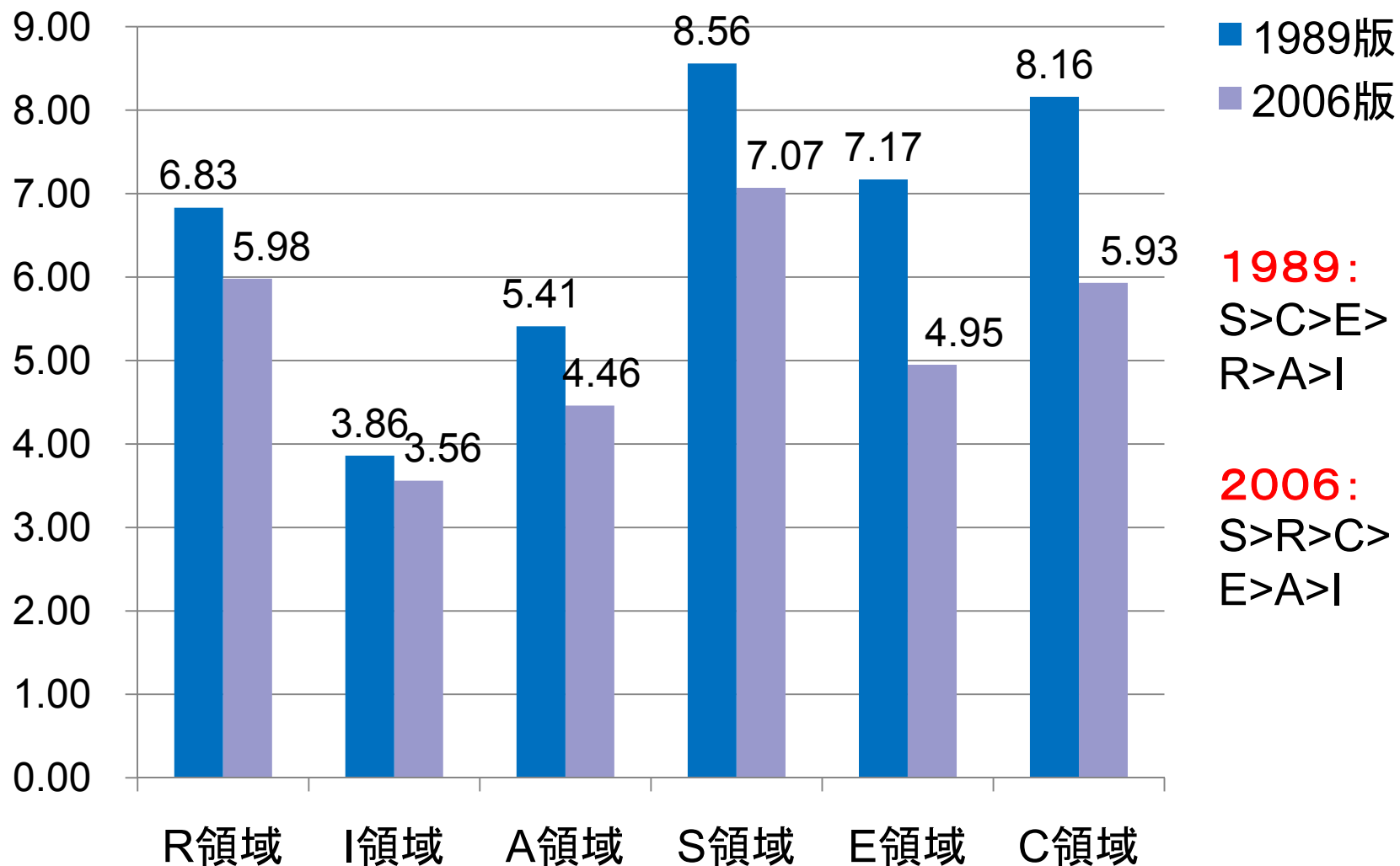
点

高校生の領域別の職業興味(1989年版と2006年版の比較)





点 高校生の領域別の自信(1989年版と2006年版の比較)



企業の領域(E領域)への興味の選択頻度 2006年版データ

	項 目 内 容	やりたい	？	やりたくない
E 5	自分の店を経営する。	30.59	38.87	30.55
E 23	外国で珍しい品物を探し出して輸入する。	25.29	29.76	44.95
E 53	流行しそうな商品を仕入れ、売り出しの方法を考える。	20.64	34.41	44.95
E 17	客を集めるため、広告や催(もよお)し物などを企画する。	18.94	37.24	43.82
E 47	店長として、商品の仕入れや販売方法を工夫し、売上げを伸ばす。	18.18	32.08	49.74
E 41	社長として、会社の経営の仕事にあたる。	14.53	28.57	56.89
E 29	新しい組織を作って、リーダーになる。	11.97	27.95	60.08
E 35	世の中のできごとをいち早く取材し、新聞にその記事を書く。	8.63	27.92	63.46
E 11	テレビやラジオの番組を企画し、番組づくりを取り仕切る。	8.35	23.23	68.42

慣習的領域(C領域)への興味の選択頻度 2006年版データ

	項 目 内 容	やりたい	？	やりたくない
C 34	文字や数字を、コンピュータに入力する。	22.73	31.81	45.47
C 4	ワープロやパソコンを使って、書類などを清書する。	22.19	34.97	42.84
C 22	銀行で現金を支払ったり、受け取ったりする。	14.1	36.21	49.7
C 16	文字や数字を、書類に正確に記入する。	13.08	32	54.92
C 10	帳簿(ちょうぼ)や伝票に書かれた金額の計算をする。	12.73	31.96	55.31
C 52	従業員の毎月の給料を計算する。	10.52	28.98	60.49
C 46	会社で書類のコピーをとったり、電話の取次ぎをする。	10.47	28.86	60.67
C 28	依頼に来た客に代わって、役所へ出す書類を作成する。	6.35	25.36	68.28
C 40	コンピュータを使って、複雑な計算をする。	9.93	19.62	70.45



(4) データ分析のまとめ

- E領域とC領域は企業や組織の中で働くときに関連する特性→89年と比較した場合の低下傾向が懸念。
- やりたい、できそうだ、という気持ちを育てるためには、職業のもつ特性や、その特性と自分の職業興味との関係に意識を向けるような経験をもつことが重要では？

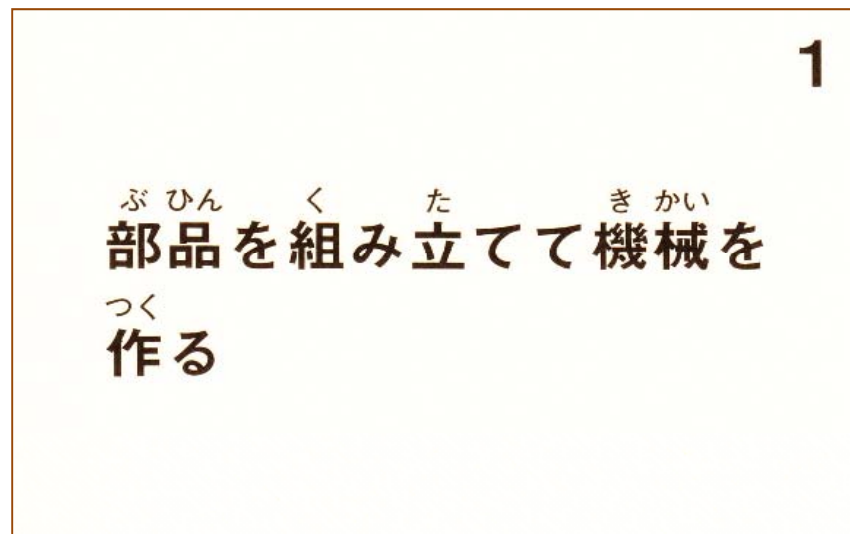


2.VRTカードの活用

■ VRTカードとは？

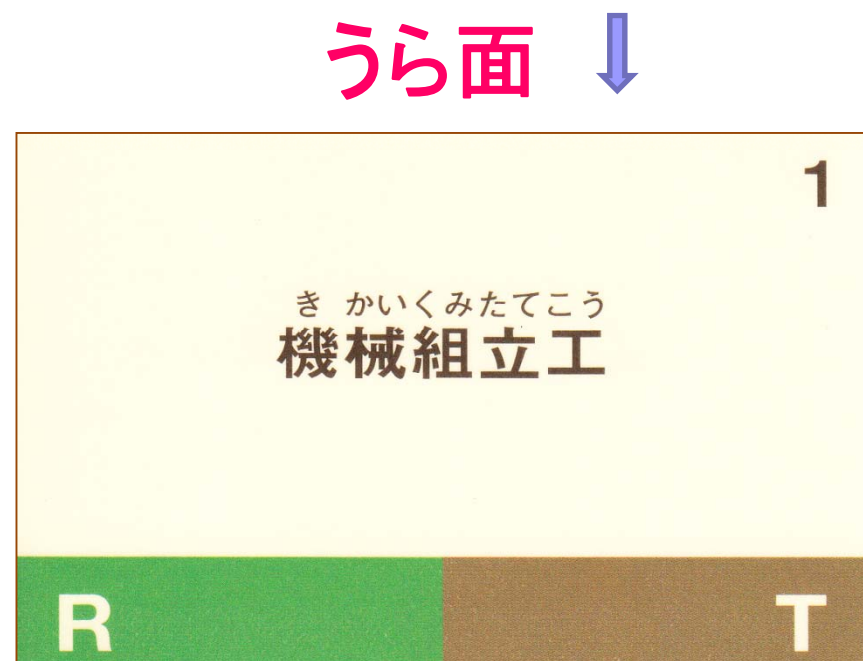
- 「職業レディネス・テスト」のカード版
- 実施と結果の整理が簡単
- 信頼性が保証
- 様々な対象者に実施
- いろいろな使い方ができる(コミュニケーションツールとしての意義)

カードの構成



↑ おもて面

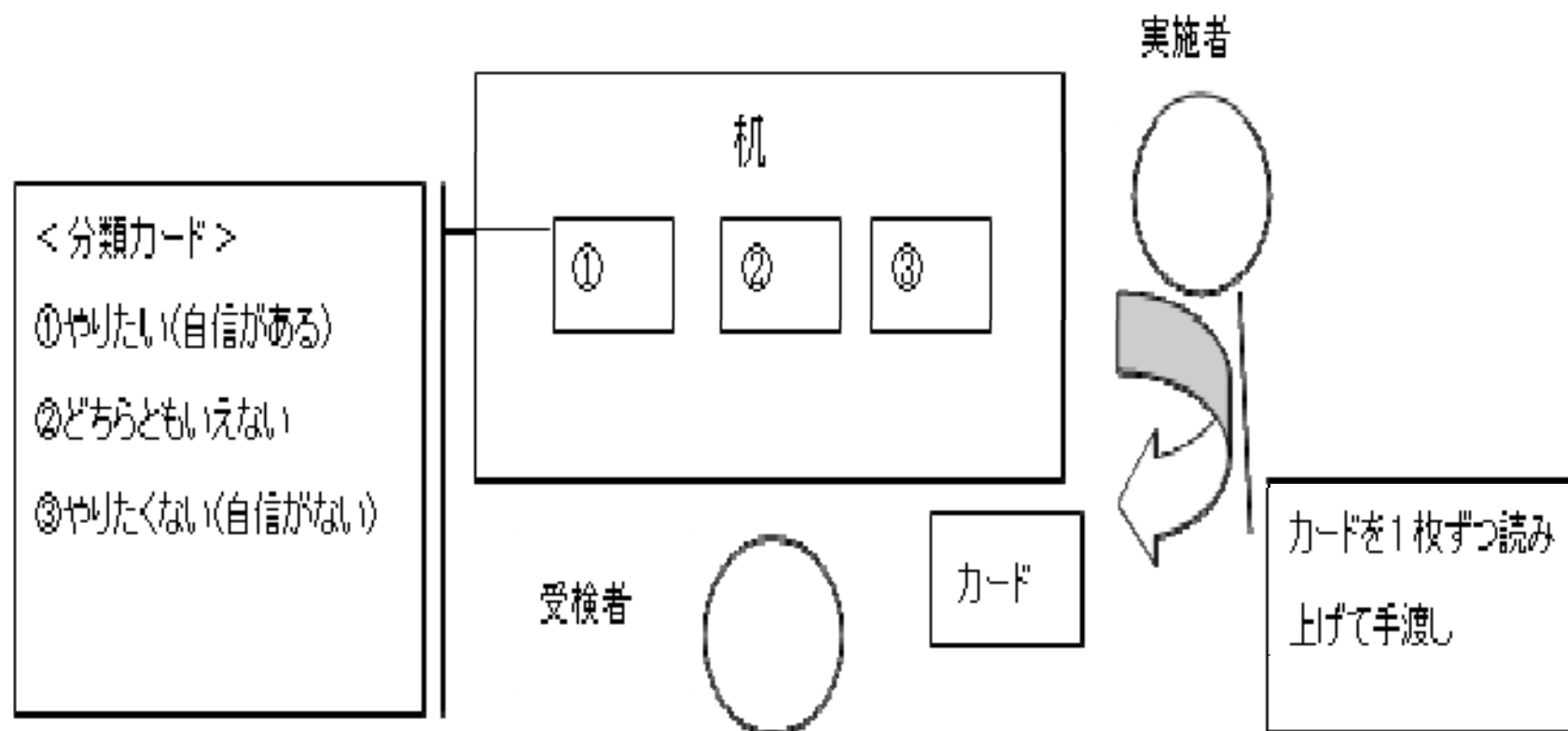
職業レディネス・テスト
のA検査(C検査)項目



↑
RIASEC

↑
DPT

やり方



興味による分類の例

やりたい	どちらともいえない	やりたくない
28 かんじゃ たいおん けつあつ 患者の体温や血圧を はか にゅういん かんじゃ 測ったり、入院患者の せわ 世話をする	13 もくざい か こう 木材を加工し、 く た いえ た 組み立てて、家を建てる	51 ざっし 雑誌やパンフレットなどに イラストをかく

結果・記録シート (結果を残したい 時に利用)

VRTカード 結果・記録シート(興味)

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

所 属		実施日	年	月	日	
氏名(または番号)	受検者:	テスター:				
分類開始時刻	時	分	～	終了時刻	時	分

① やりたい カード番号を○で囲む

1	7	13	19	25	31	37	43	49
2	8	14	20	26	32	38	44	50
3	9	15	21	27	33	39	45	51
4	10	16	22	28	34	40	46	52
5	11	17	23	29	35	41	47	53
6	12	18	24	30	36	42	48	54

横一行計

枚		R
枚		I
枚		A
枚		S
枚		E
枚		C

合計 枚

② どちらともいえない カード番号を○で囲む

1	7	13	19	25	31	37	43	49
2	8	14	20	26	32	38	44	50
3	9	15	21	27	33	39	45	51
4	10	16	22	28	34	40	46	52
5	11	17	23	29	35	41	47	53
6	12	18	24	30	36	42	48	54

横一行計

枚		R
枚		I
枚		A
枚		S
枚		E
枚		C

合計 枚

③ やりたくない カード番号を○で囲む

1	7	13	19	25	31	37	43	49
2	8	14	20	26	32	38	44	50
3	9	15	21	27	33	39	45	51
4	10	16	22	28	34	40	46	52
5	11	17	23	29	35	41	47	53
6	12	18	24	30	36	42	48	54

横一行計

枚		R
枚		I
枚		A
枚		S
枚		E
枚		C

合計 枚

<メモ:気がついた点など>

結果・整理シート(解釈用)

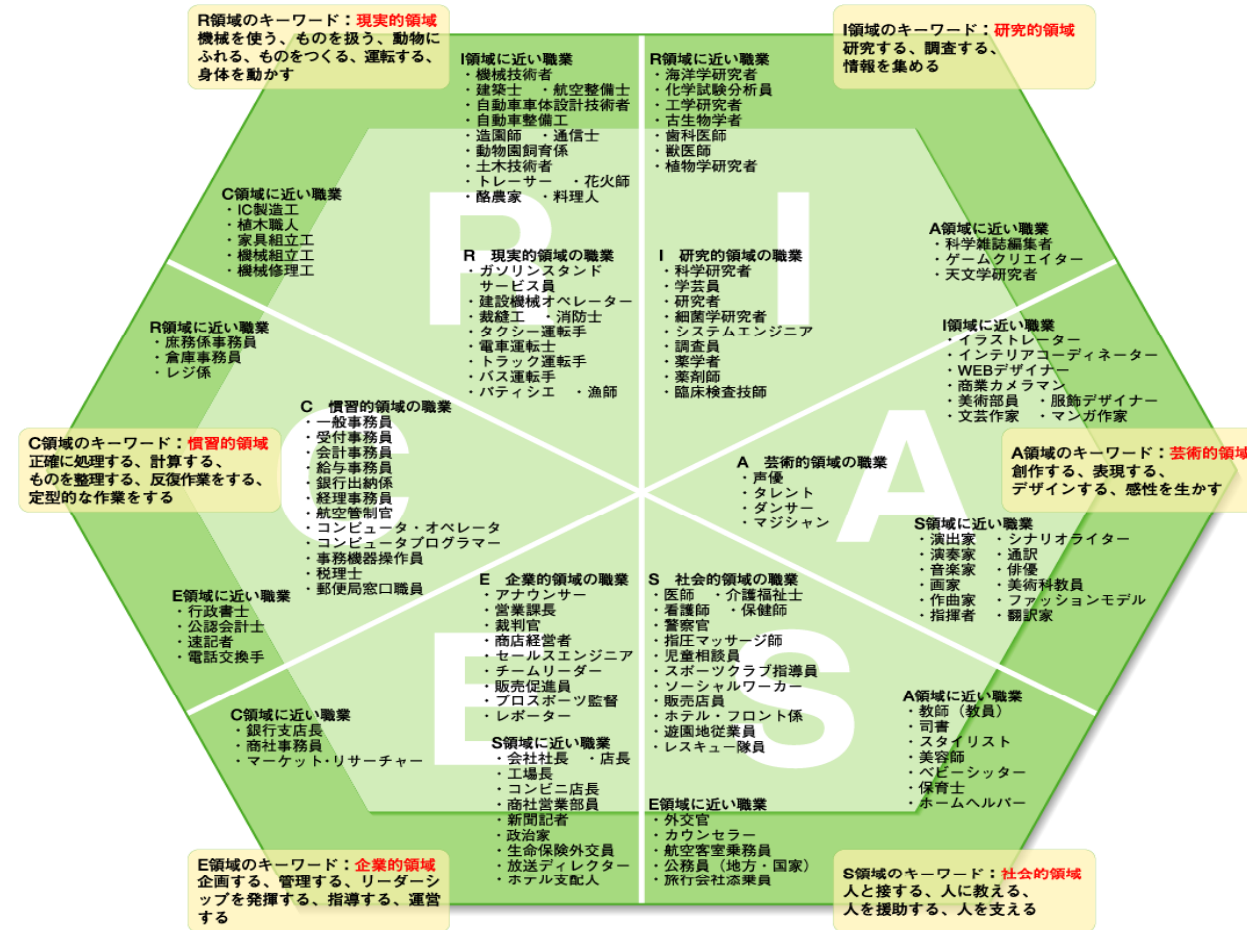
VRTカード 結果・整理シート

氏名： 実施日： 年 月 日

★VRTカードを使って得られた結果をこのシートを使って整理してみましょう。

①興味や自信に関する3つの分類それぞれについて、カードの枚数を数え、領域別に記入する。

②興味や自信について、3つの分類毎にカードを6つの領域の周りに並べて、どんな領域のどんな仕事が多いのか、共通の特徴などを考える。



★分類結果の整理 (枚数を書き込みましょう)

	R	I	A	S	E	C
興味 やりたい						
興味 どちらともいえない						
興味 やりたくない						

自信	自信がある	自信 どちらともいえない	自信がない

★6領域の特徴

R	機械や物を対象とする具体的な活動への興味	・機械を使う仕事 ・ものを扱う仕事 ・動物にふれる仕事 ・身体を動かす仕事 ・運転する仕事
I	研究や調査のような活動への興味	・研究する仕事 ・調査する仕事 ・考える仕事 ・分析する仕事
A	音楽、美術、文芸など芸術的な活動への興味	・創造的な仕事 ・アイデアを生み出す仕事 ・表現する仕事 ・感性を生かす仕事
S	人に接したり、奉仕をするような活動への興味	・人と接する仕事 ・人に奉仕する仕事 ・人を教える仕事 ・人を助ける仕事
E	企画したり、組織を動かすような活動への興味	・企画する仕事 ・組織を運営する仕事 ・人や社会を動かす仕事 ・リーダーシップを発揮する仕事 ・監督する仕事
C	定まった方式や規則に従って行うような活動への興味	・事務的な仕事 ・規則的な仕事 ・正確さが求められる仕事 ・整理したり管理する仕事 ・反復作業が多い仕事

★気がついたことなどをメモしておきましょう。





活 用 場 面

- 高校や大学のキャリア教育の授業で実施
- ハローワーク等、職業相談機関のセミナーで実施
- 学校や職業相談機関の個別相談で実施

活用の感想(学校での実施)

- あっという間に時間が過ぎるくらい楽しくできた。(高校生)
- こういう形でテストっていうのはとてもよかった。(高校生)
- コミュニケーションが苦手な生徒たちがカードを使うことでやりとりができてよかった。(高校の担当教諭)
- 自分が実施者の時、相手の人がどんな分類をするのかを見ることも大事な経験だと思う(高校の担当教諭)
- 二人組を作ってやる作業なので飽きることなく、楽しく作業することができた。二人で感想を言い合うので、自分でも気づかない点を発見することが可能だと思った。(大学生)
- 検査ということを意識せず、楽しく取り組めた。(大学生)
- 見やすい。机に広げられるのは良いポイントだと思う。(大学生)



個別相談での感想

- 興味と自信がはっきりわかった(求職者)
- 担当者に手伝ってもらってよく理解できた(求職者)。
- 窓口でも簡単に実施できた(担当者)
- 求職者の興味がわかっただけでなく、いろいろな話を引き出すことができた。(担当者)



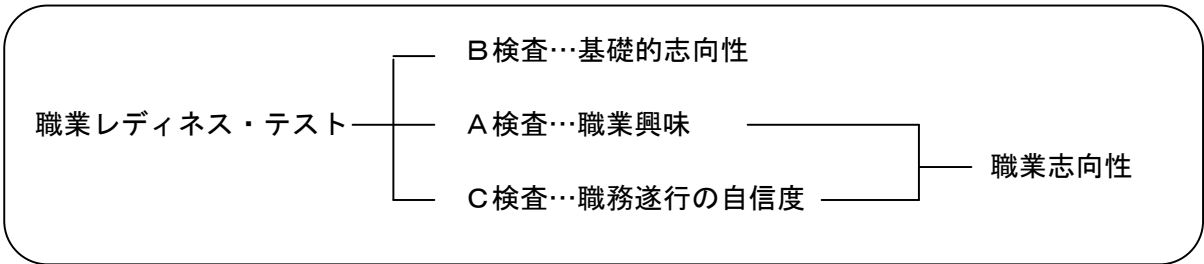
今後の課題

- 使い方の事例収集→効果的な使い方についての情報を現場に提供する。
- 集団での実施が簡単にできるワークブック（簡易版カード）の作成→生徒(学生)が家に持ち帰って家族と試してみることができるように。

1. 高校生の職業興味と職務遂行の自信度の変化 ー職業レディネス・テストのデータからー

(1) 職業レディネス・テストとは？

- ・中学生、高校生を中心として職業への準備性の発達（職業レディネス）を測定
- ・結果は Holland の職業興味の 6 領域（RIASEC）で整理(図表 2)



図表 1 職業レディネス・テストの構成

図表 2 Holland の職業興味の 6 領域（A 検査、C 検査はこれで整理）

領域名	内容
現実的興味領域（Realistic：R 領域と略す）	機械や物体を対象とする具体的で実際のな仕事や活動の領域
研究的興味領域（Investigative：I 領域と略す）	研究や調査のような研究的、探索的な仕事や活動の領域
芸術的興味領域（Artistic：A 領域と略す）	音楽、芸術、文学等を対象とするような仕事や活動の領域
社会的興味領域（Social：S 領域と略す）	人と接したり、人に奉仕したりする仕事や活動の領域
企業的興味領域（Enterprising：E 領域と略す）	企画・立案したり、組織の運営や経営等の仕事や活動の領域
慣習的興味領域（Conventional：C 領域と略す）	定まった方式や規則、習慣を重視したり、それに従って行うような仕事や活動の領域

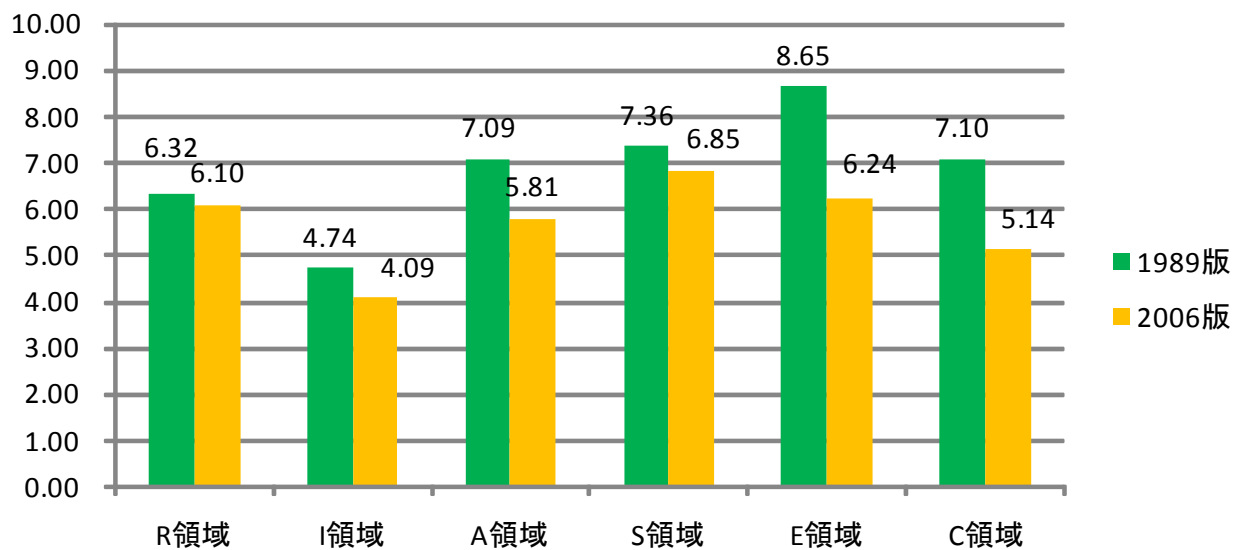
(2) データと分析方法

- ・1989 年版の高校生のデータ（8489 名）と 2006 年版の高校生のデータ（17104 名）について、RIASEC の得点を興味と自信について算出。
- ・2006 年版の改訂時には、項目を差し替えたが、比較のために 1989 年版と同一の項目を利用。

(3) 結果

- ・興味も自信も 1989 年版＞2006 年版 →職業に対する「やる気」や「自信」の低下？
- ・特に、E（企業的）領域や C（慣習的）領域で低下の程度が大きい。
→リーダーシップの発揮が求められる職業や事務処理、正確さが求められる職業への関心低下

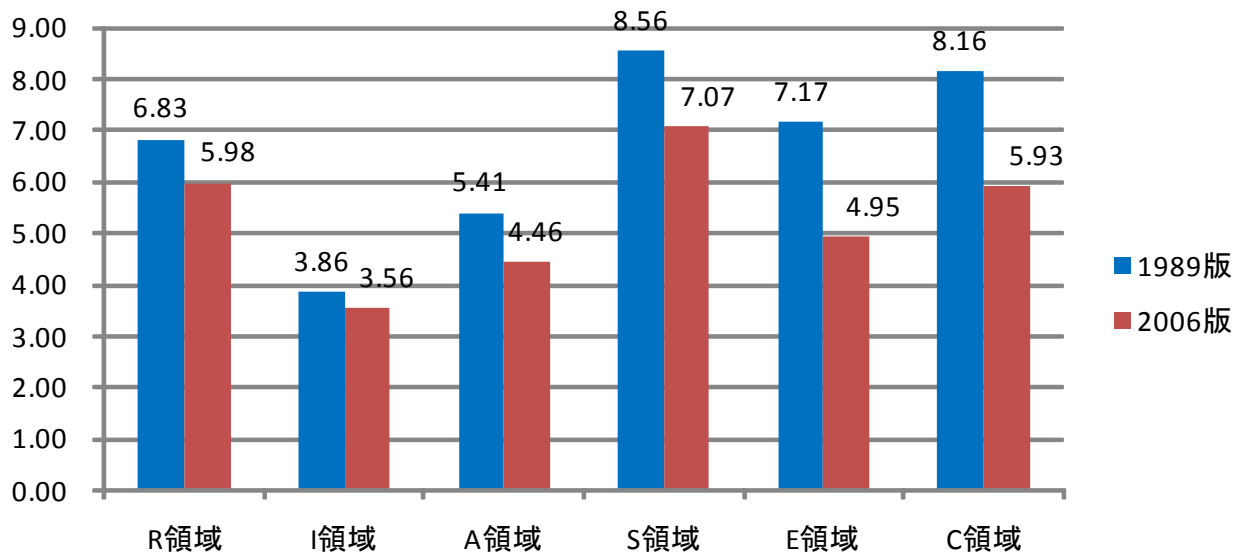
図表3 高校生の職業興味(1989年データと2006年データの比較)



興味 1989年：E>S>C>A>R>I

2006年：S>E>R>A>C>I

点 図表4 高校生の自信（1989年データ2006年データの比較）



自信 1989年：S>C>E>R>A>I

2006年：S>R>C>E>A>I

図表5 企業的領域（E領域）への興味の選択頻度 2006年版データ

		項 目 内 容	やりたい	？	やりたくない
E	5	自分の店を経営する。	30.59	38.87	30.55
E	23	外国で珍しい品物を探し出して輸入する。	25.29	29.76	44.95
E	53	流行しそうな商品を仕入れ、売り出しの方法を考える。	20.64	34.41	44.95
E	17	客を集めるため、広告や催し物などを企画する。	18.94	37.24	43.82
E	47	店長として、商品の仕入れや販売方法を工夫し、売上げを伸ばす。	18.18	32.08	49.74
E	41	社長として、会社の経営の仕事にあたる。	14.53	28.57	56.89
E	29	新しい組織を作って、リーダーになる。	11.97	27.95	60.08
E	35	世の中でできごとをいち早く取材し、新聞にその記事を書く。	8.63	27.92	63.46
E	11	テレビやラジオの番組を企画し、番組づくりを取り仕切る。	8.35	23.23	68.42

図表6 慣習的領域（C領域）への興味の選択頻度 2006年版データ

		項 目 内 容	やりたい	？	やりたくない
C	34	文字や数字を、コンピュータに入力する。	22.73	31.81	45.47
C	4	ワープロやパソコンを使って、書類などを清書する。	22.19	34.97	42.84
C	22	銀行で現金を支払ったり、受け取ったりする。	14.1	36.21	49.7
C	16	文字や数字を、書類に正確に記入する。	13.08	32	54.92
C	10	帳簿や伝票に書かれた金額の計算をする。	12.73	31.96	55.31
C	52	従業員の毎月の給料を計算する。	10.52	28.98	60.49
C	46	会社で書類のコピーをとったり、電話の取次ぎをする。	10.47	28.86	60.67
C	28	依頼に来た客に代わって、役所へ出す書類を作成する。	6.35	25.36	68.28
C	40	コンピュータを使って、複雑な計算をする。	9.93	19.62	70.45

（4）データ分析のまとめ

- ・以前のデータと比べて、全体的に職業への興味や自信が低下している。
- ・対人系の仕事には関心はある。ただし、興味に比した自信の高さは以前よりも低下している。
- ・経営や管理、企画に関連した企業的領域（E）への興味は6領域の中で比較すれば高い方であるが、以前のデータに比べて低下が大きい。また、興味に比べて自信は低く、以前と比べても低下している。
- ・持続性が要求される堅実、地道な作業への興味や自信(特に興味)は以前に比べて低下している。興味そのものも低くなっている。
- ・E領域とC領域は、企業や組織の中で働くときに関連する特性であるので、低下傾向が懸念される。

→「やりたい」、「自分でもできそうだ」という気持ちを育てるためには、職業のもつ特性や、その特性と自分の職業興味との関係に意識を向けるような経験をもつことは重要ではないか？

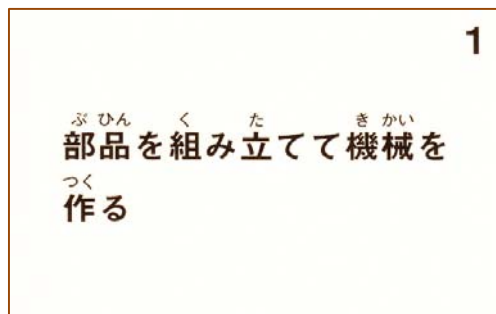
2. キャリア・ガイダンスツールとしての VRT カードの活用

① 開発のねらい

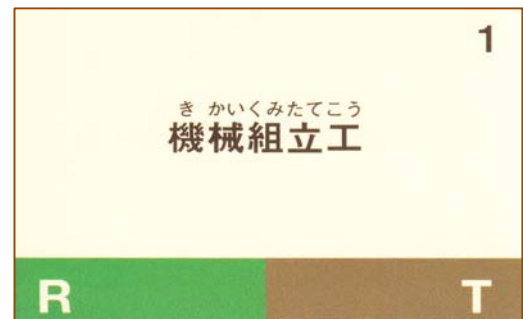
- ・ テストというイメージではなく、楽しく取り組める
- ・ 実施と結果の整理が簡単にできる
- ・ 信頼性が保障されている
- ・ いろいろな使い方ができる（他の人との会話を促す→コミュニケーションツール）
- ・ 様々な対象者に実施できる

② VRT カードとは？

- ・ 「職業レディネス・テスト」の職業興味と自信度に関する 54 項目を 1 枚ずつのカードに記載。
- ・ おもて面 職務内容の記述
- ・ うら面 職業名 Holland の領域 DPT（情報、人、もの）への志向性にコード



図表7 カードのおもて面



図表8 カードのうら面

③やり方

- ・ カードを 1 枚ずつ実施者（テスト）が読み上げ、受検者（クライアント）に手渡す。
- ・ 受検者（クライアント）は興味、あるいは自信でそのカードを分類する。
- ・ 裏返して RIASEC の枚数を数え、興味や自信の傾向を調べる。
- ・ 「結果・整理シート」を使って、実施者と受検者が一緒に解釈。

図表9 興味による分類の例



